

分 散 避 難 に ご 協 力 く だ さ い

大地震がきたとき、
自宅が倒壊・焼失していなければ、
そのまま自宅に留まって
生活してください



家が倒壊・焼失した場合は

分
散

親戚・知人宅に避難



車中泊/テント泊避難



避難所が混雑すると、
新型コロナウイルス
感染症に感染したり、
クラスターを発生さ
せたりする危険が高
まります。

指定の避難所に行く

※どの避難所に行くかは、自治会ごとに決まっています



町内会



自治会館に避難

✓ 必要なものを 備蓄しておいてください。

在宅避難にそなえて、

一週間分の飲料・食料・常用薬・災害用トイレなどのほかに、
不特定多数の人の中で過ごすことを念頭に、

マスク **消毒液** **体温計** などの感染症対策グッズも
備蓄しておいてください。

✓ ケガ・閉じ込め・逃げ遅れ 危険は今のうちに排除してください。

災害では **閉じ込め死** が多発します。

いざというとき、出入り口や通路が物で塞がれないか、
子どもやお年寄りの部屋を中心に点検してください。

✓ 日頃のご近所付き合いで、 災害に備えましょう。

近所付き合いが活発な地域は 助け合いが上手なので、
災害時の生存率が高く、復興のスピードも早いことが知られています。
ご近所さんとの日頃の挨拶や立ち話は、防災 / 減災に役立ちます。